

会員の ひろば

北海道医報では、特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容等を除いた幅広い多様性のあるご意見を掲載させていただいております。

アポイ岳登山

日高医師会
三和医院

つたはら しん
蔦原 紳

去年の夏にはじめてアポイ岳に登りました。登山経験がないので地元の方にガイドしていただいたのですが、日ごろの運動不足がたたりバテバテでした。しかしなぜか爽快感が残ったのでまた登りたくなりました。

町で1人の常勤医である私が山のアクシデントで診療できなくなってはいけませんので、冬の間エアロバイクをこいでスクワットをして、体力づくりにはげみました。そしてこの春から天候の良いときのみ、無理せずつらくなったらいつでも引き返すと決めて登りはじめました。自宅から登山口まで車で10分の距離なので、思い立ったら出発できます。アポイ岳は標高810.5mの低山ですが特異な環境のため高山植物の宝庫で、花の百名山のひとつです。登山口に入ってから森林浴をしながら歩きますが、途中でキジ、リスやシカに出会うこともあります。5合目の避難小屋で休んでからその先の岩場を登ります。登山道沿いに咲く高山植物群をながめながら山頂をめざすと、眼下に太平洋が広がります。3時間ほどかけて山頂に着いたら、おにぎりを食べて一休みします。そのあとはスマホで花の写真を撮りながらゆっくり下山します。麓にはアポイ山荘があり、展望大浴場につかると身も心もいやされます。

家に帰ってからは花の写真をながめて名前をたしかめるのが楽しみです。岩山に咲く小さな花は可憐で気品があり、見かけたときの喜びは格別です。花々には山でしか出会えないと思うとまた登りたくなります。

1年余り過ごしてきた様似で、新たな楽しみを見つけることができました。

私とゴルフ

函館市医師会
藤岡眼科

ふじおか たつひこ
藤岡 達彦

中学、高校はサッカー少年でしたが、大学に入り個人競技のスポーツをやってみたいと思い、いろいろ探してみたところ、ゴルフは個人競技ですが団体戦もあるので、全く未知の世界でしたがゴルフ部に入部しました。

母校の杏林大学は、当時教養が八王子のはずれの田舎にあり、グラウンドからドライバー（1番飛距離の出るクラブ）で山に向かって打ったりしていました。ボールは近くの練習場から、キズボールをただ同然の金額でもらっていました。医学部の大会は東医体が、春と夏の年に2回あり試合前1週間、栃木県等のゴルフ場で合宿です。自分でキャディバッグを担いで多い日は3ラウンド（朝食前に9ホール、昼食前に18ホール、日没まで27ホールの計54ホール以上）と、今では絶対に不可能なことをやっていました。合宿の夜の足のマメの治療は、今でも忘れられない恐ろしい思い出です。

学生時代は1度だけ東医体で個人優勝しております！（自慢その1です）

さて医者になってすぐの頃は、ゴルフは年に数回程度まで減っておりましたが、医局の先輩と久しぶりのラウンドでホールインワンをしてしまい、もちろん当時は、お金もないのでホールインワン保険にも入っておらず、何かと出費が多く女房に苦勞を掛けたことが思い出されます。

実家の函館に25年前に戻ってからは再度ゴルフに精を出すようになり、ハンディキャップが1.9にまでなり、ホームコースの2回と他のコース含めて合計3回クラブチャンピオンをゲットしております（自慢その2です）。

とにかく、ゴルフを通じてたくさんの人と知り合うことができました。

函館ドクターズゴルフ会（会長は、今均先生）で他科の先生と交流ができて、仕事の面でもとても助かっておりますし、アマチュアの試合では、全くの異業種の人と1日プレーすることで仲間が増えることがゴルフの楽しみであり、今でも頑張れる所以なのかもしれません。

たぶん自力で歩けるうちは、私は、ゴルフを続けていることでしょう。

皆様、毎年行われている「北海道ドクターズゴルフ大会」で、お会いしましょう。

来年は、帯広での開催ですよ！